

令和 2 年 8 月 26 日

(件名)

地域新 MaaS 創出推進事業パイロット地域の採択について

(産業部産業振興課)

1 地域新 MaaS 創出推進事業について

経済産業省・国土交通省では、令和元年6月より新しいモビリティサービスの社会実装を通じた移動課題の解決及び地域活性化を目指す地域や企業を応援する「スマートモビリティチャレンジ」プロジェクトを立ち上げて取り組んでいます。令和2年度においては、先駆的に新しいモビリティサービスの社会実装に挑戦する地域の提案募集が4月から6月にあり、経済産業省地域新 MaaS 創出推進事業の先進パイロット地域に「湖西市企業シャトル B a a S 事業」を提案したところ、この度、有識者会議による審査を経て、全国 16 地域の 1 つとして採択されました。

令和2年度スマートモビリティチャレンジの先進パイロット地域（経産省事業）として16地域を選定



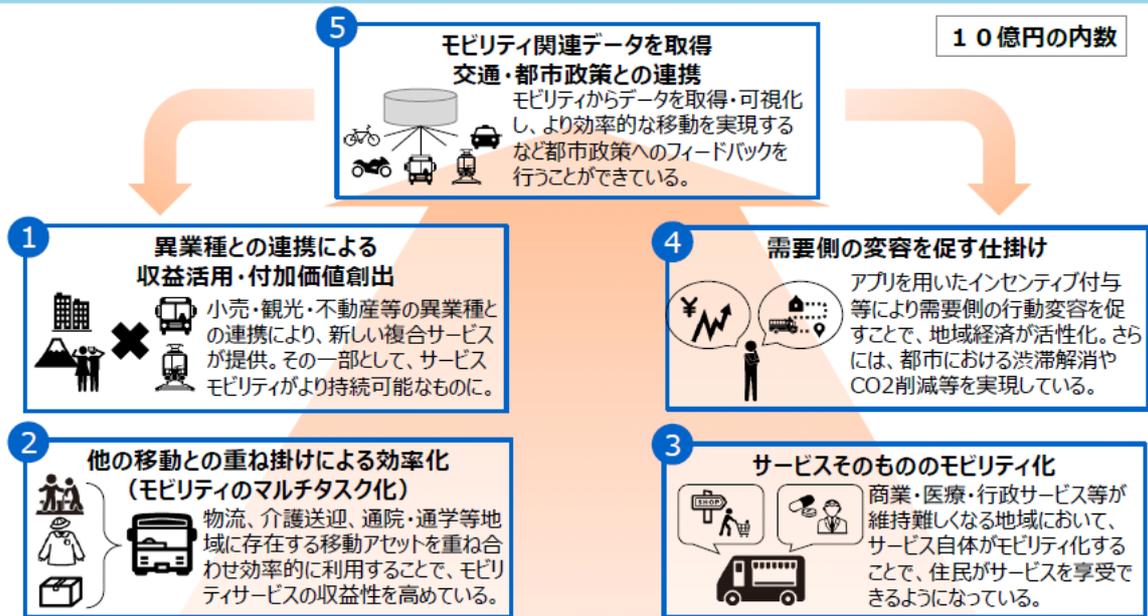
2 湖西市企業シャトル B a a S 事業について

市内 J R 駅周辺の市内企業と協力し、企業シャトルバスという地域資源を有効活用し、自家用有償旅客運送制度により、公共交通空白時間に企業バスを運行し、市民が乗車する実証実験と効果検証を行います。この実験や効果検証費用は、国が負担します。事業主体は、湖西市地域公共交通会議となっています。

地域新MaaS創出推進事業の概要 (1/2)

「地域新MaaS創出推進事業」は、地域における実証実験を通し新しいモビリティサービスの事業性向上・社会的受容性向上のポイント、地域経済への影響、制度的課題等を整理し、社会実装を促進していくため、事務局からの委託事業として、本事業が設定したテーマに準じて実証実験を企画・準備・実施にご協力いただける先進パイロット地域を募集します。

- 令和元年度に実施したスマートモビリティチャレンジ（国土交通省と連携）を踏まえ、新たなモビリティサービスの社会実装を通じた移動課題の解決及び地域活性化を目指し、令和2年度は以下の5つを要素とする地域と企業の協働による意欲的な挑戦を促す。



10

地域新MaaS創出推進事業の概要 (2/2)

「先進パイロット地域」における実施内容

① 実証実験の企画・準備・実施：

- 本事業が設定したテーマに準じた実証実験の企画・準備・実施
- 事務局との調整のもと、①②に向け実証実験を含めて取得する関連データの事前洗い出し・収集

② 事業計画の策定：

- 実証実験結果を踏まえた提供価値・社会課題解決への貢献度の考察
- 地域内での社会実装に向けたロードマップの策定
- 実証実験の利用実績や実施費用を用いた事業採算性の試算

③ 事業性向上、地域への経済波及効果の評価：

- 地域関係者が直面する問題、要望、期待の収集
- サービスの事業性向上や利活用の拡大可能性の検討
- 社会実装の取り組みの障害となる制度的課題の抽出

事業費について

※支出項目等詳細は申請様式をご確認ください。

- 本事業における実証実験の企画・準備・実施と分析および課題抽出に必要な費用について、事務局から代表団体に対する外注費として支出します。
- 外注費は1地域あたり1,000～3,000万円を想定しています。ただし、広域（複数の交通事業者間、複数の自治体間）のデータ連携に関するプロジェクトや自動走行車を活用するプロジェクトに関しては、規模や車両手配等に応じた追加支出をします。
- 具体的な委託金額については、事務局との協議のうえ、実証実験の内容等を踏まえ、支出の必要性等を考慮して決定することとします。

湖西市企業シャトルBaaS（静岡県 湖西市）

地域課題に関する現状認識

- 湖西市は、深刻な高齢化社会を迎えようとしているにもかかわらず、市民の自動車依存率が高い地域である。
- 公共交通の課題は、「コミュニティバスの「便数が少ない」や「バス停までの距離が遠い」などの理由により、利用者満足度が低く、乗車率の低調が恒常化していることである。結果として、公共交通分担率が4.2%と低くなっている。
- 地域経済の課題は、市外への所得流出が大きい構造（湖西市全体の市民消費は全体支出の6割を超える）である。その要因として、自動車依存率が高いこと、市内に自動車関連の大規模工場が集積しているにも関わら



公共交通サービスの将来構想

「市民の公共交通の便益を高め、自動車に依存しなくても住み続けられるまちづくり」

市内を走行する企業シャトルバスを地域移動資源として活用
複数企業の共同による（産官学）ライドシェア仕組みを構築
将来、自動運転社会を見据えた地域の体制、市民の受容性を醸成していく。

「地域の産業振興、職住近接をMaaSで実現」
地域の飲食店や小売り事業者と連携し、クーポン発行して消費誘導
ラストマイル支援を行い、市内企業の従業員向けに、買い物支援（工場への宅配支援、工場内宅配BOX設置等）
MaaSアプリを企画し、地域サービス（医療充実、子育て支援）充実させ、市内企業の従業員へPR。職住近接の促進。（昼夜間人口差の解消）

実証実験の概要

実証実験①：企業シャトルBaaSモデルの実証

【概要】 企業シャトルバスという地域資源を有効活用し、JR駅周辺の協力頂ける市内企業と公共交通空白時間に運行する企業バスに市民が乗車する実証運行を行う。市町村運営有償旅客運送想定。（想定利用者数200人）

【検証事項】 企業シャトルバスに市民が乗車することの地域の受容性（住民目線、企業目線）と、企業BaaSによる公共交通分担率の変化を検証する

実証実験②：企業シャトルBaaSモデルの実証実験に合わせた調査、分析

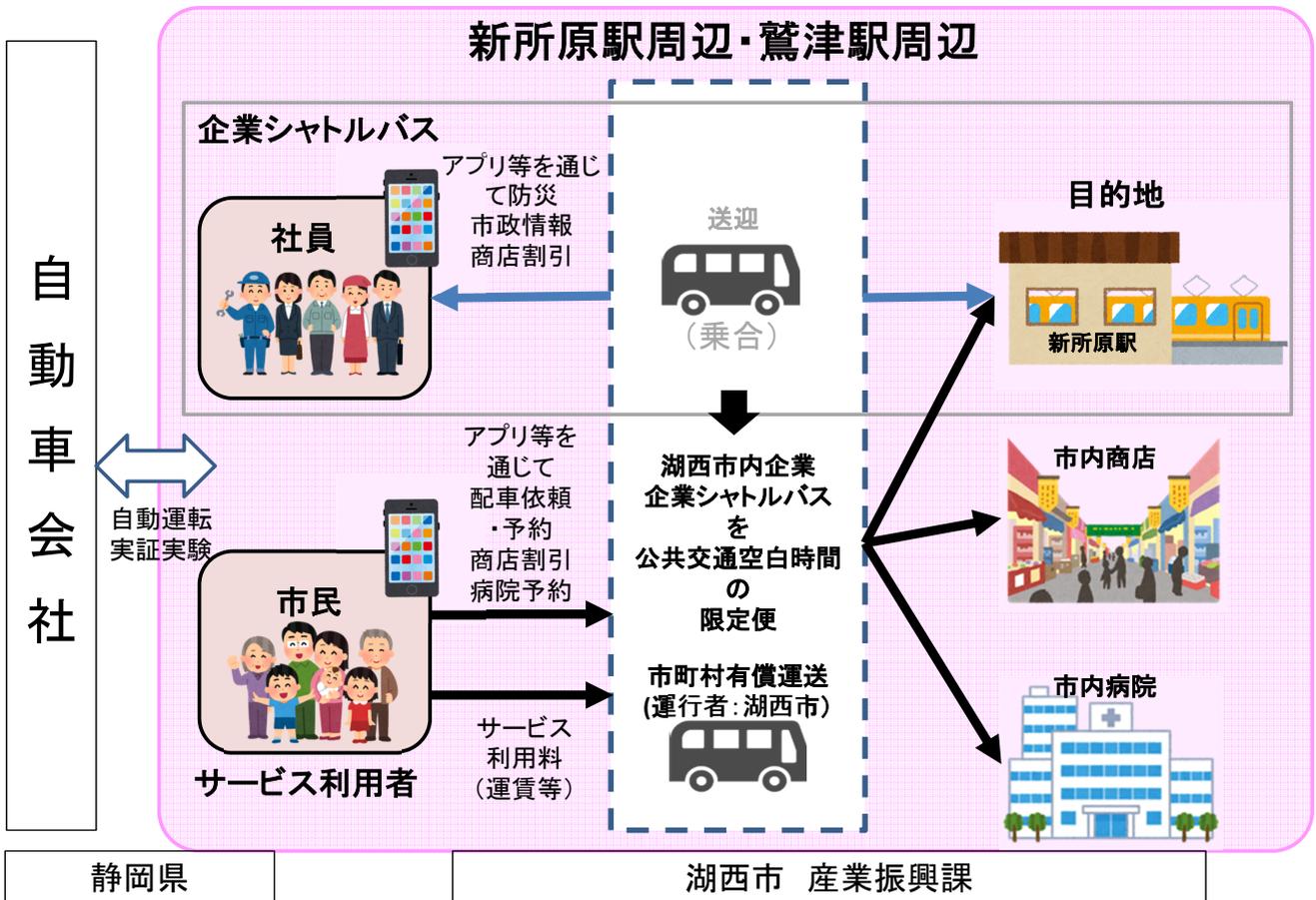
【概要】 実証実験の目的に掲げたBaaS(Phase1)の社会実装に向けた問題点の検証、および湖西市が抱える地域課題への効果検証のため、実証実験の実施に合わせ調査、分析を行う。

【検証事項】 企業シャトルBaaSモデルの需要予測分析、地域経済への波及効果
サービスモデルの検証（例：免許返納の促進、市内商業施設への移動機会の増加 等）と運行計画の策定、今後の計画に向けた要件の整理する。

- A. 異業種との連携による収益活用・付加価値創出
- B. 他の移動との重ね掛けによる効率化
- C. モビリティでのサービス提供
- D. 需要側の変容を促す仕掛け
- E. モビリティ関連データの取得、及び、交通・都市政策との連携
- 広域（複数の交通事業者間、複数の自治体間）のデータ連携に関するプロジェクト

実施体制

団体区分	団体名（実施内容・役割）
代表団体	湖西市地域公共交通会議
参加団体	湖西市（運行主体・事務局） 湖西市企業シャトルBaaS研究会（市内企業10社・実証実験の事業検討主体・公共交通会議分科会） モネ・テクノロジー株式会社（実証運行・データ徴収業務） 豊橋技術科学大学（分析・課題抽出・計画策定）



しずおか自動運転ShowCASEプロジェクトとの連携

支援制度、法令手続き、湖西市企業シャトルBaaS研究会 公共交通会議の運営等

令和 2 年 8 月 26 日

(件名)

令和 3 年度コーちゃんバス事業者選定結果について

(産業部産業振興課)

1 要旨

コーちゃんバスについては、令和 2 年度末をもって現運行事業者との契約が満了となることから、全路線について、令和 3 年度以降の運行事業者を選定すべく、令和 2 年 7 月 6 日（月）から 7 月 20 日（月）まで運行事業者の公募を実施。全路線について 1 社以上の応募があったことから、令和 2 年 8 月 7 日に湖西市バス等運行事業者選定委員会を開催し、審査を行った結果、下記の事業者を選定した。

2 事業者選定の結果について

路線名	運行予定事業者
白須賀新居鷺津線	浜松バス株式会社
白須賀鷺津線	浜松バス株式会社
岡崎鷺津線・知波田入出線	浜松バス株式会社
白須賀岡崎線・岡崎循環線	浜松バス株式会社
鷺津循環線	遠鉄タクシー株式会社

3 参考

① 選定委員会について

- ・ 目的 運行事業者の選定を適正かつ透明性をもって行うため。
- ・ 委員 湖西市自治会連合会長、湖西市老人クラブ会長、湖西市社会福祉協議会長、学識経験者、湖西市産業部長

② 審査項目について

- ・ 価格要素 満点 40 点
- ・ 基礎的条件面 満点 16 点
- ・ ヒアリング審査 満点 44 点

計 満点 100 点

令和 2 年 8 月 26 日

(件名)

令和 3 年度デマンド型乗合タクシー運行事業者選定結果について

(産業部産業振興課)

1 要旨

デマンド型乗合タクシーについては、令和 2 年度末をもって現運行事業者との契約が満了となることから、令和 3 年度以降の運行事業者を選定すべく、令和 2 年 7 月 6 日（月）から 7 月 20 日（月）まで運行事業者の公募を実施。全路線について 1 社以上の応募があったことから、令和 2 年 8 月 7 日に湖西市バス等運行事業者選定委員会を開催し、審査を行った結果、下記の事業者を選定した。

2 事業者選定の結果について

区 分	運行予定事業者
デマンド型乗合タクシー	遠鉄タクシー株式会社

3 参考

① 選定委員会について

- ・ 目的 運行事業者の選定を適正かつ透明性をもって行うため。
- ・ 委員 湖西市自治会連合会長、湖西市老人クラブ会長、
湖西市社会福祉協議会長、学識経験者、湖西市産業部長

② 審査項目について

- ・ 価格要素 満点 40 点
- ・ 基礎的条件面 満点 16 点
- ・ ヒアリング審査 満点 44 点

計 満点 100 点

令和 2 年 8 月 26 日

(件名)

令和 2 年 10 月改正に向けた周知について

(産業部産業振興課)

1 要旨

令和 2 年 10 月 1 日に路線の再編及び運賃改定を行うコーちゃんバスと運賃改定を行うデマンド型乗合タクシーについて、下記のとおり周知を行う。

2 周知スケジュール（予定）について

○ コーちゃんバス（路線再編、運賃改定）

時 期	周知方法	周知対象
8 月中旬	広報こさいへの掲示	全世帯
	市ウェブサイト	市内外すべて
9 月上旬	バス車内への掲示	バス利用者
	バス停への掲示	
9 月中旬	総合交通マップの配布	全戸配布 公共施設等での配架

○ デマンド型乗合タクシー（運賃改定）

時 期	周知方法	周知対象
7 月中旬	チラシの配布	知波田地区
8 月中旬	チラシの配布	白須賀地区
8 月中旬	市ウェブサイト	白須賀地区・知波田地区

3 その他

令和 2 年 7 月 22 日に開催したコーちゃんバスを上手に利用する会にて内容説明